

三井住友銀行本店ビルディング

建物諸元(2025年1月現在)

所在	東京都千代田区丸の内一丁目1番2号
主用途	事務所・店舗・ホール
敷地面積	5,430.03 m ²
延床面積	80,047.25 m ²
階数	地下4階、地上23階、塔屋2階
竣工年月	2010年7月
事業者・所有者	三井不動産株式会社
設計会社	株式会社日建設計
施工会社	鹿島建設株式会社
管理会社	三井不動産ビルマネジメント株式会社
URL	https://www.smbcbuilding.com/index.html
テナント数	1社(特定テナント1社)

主な評価項目

I 一般管理事項

- ・CO₂削減推進会議を中心とした、CO₂削減対策の立案、実行、検証、改善体制を構築。
- ・テナントとの情報共有、協力体制を強化し、快適性と省エネに強調して取り組んでいる。

II 建物、設備性能に関する事項

- ・専用室内に人感センサーを採用し照明制御を実施している。
- ・光ダクトを採用し、室内に自然光を取り込んでいる。

III 運用に関する事項

- ・定期的に負荷の変動状況を確認し、ピークと効率を意識した熱源機器運用に努めている。

事業所の概要

東京メトロ「大手町」駅直結、永代通りと日比谷通りの交わる大手町交差点に面したロケーションにあります。

外装については、省エネ効果とデザイン性を融合させております。また、執務室内の照明はCO₂排出量削減を目的として、人感センサー制御を採用し、共用部はグループ内で初採用となる「光ダクト」を設置し、自然光を取込む仕組みとなっております。

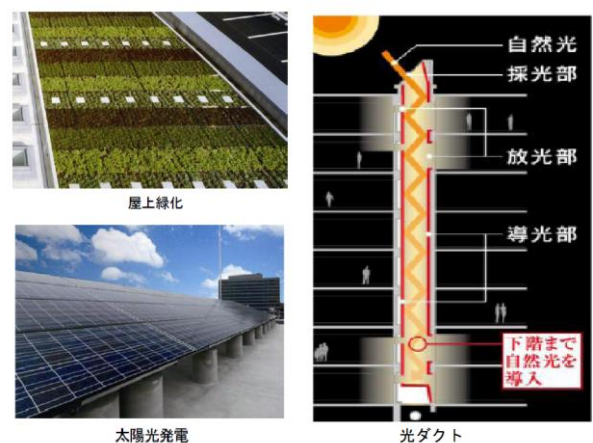
事業所における環境負荷低減の取組

1. 省エネ効果とデザイン性を融合させた外装

外装デザインは、重厚感のある割肌の天然石と、現代的でシャープなイメージを持つガラス・金属の素材を組み合わせることで、風格と先進性を表現しました。さらに、方位と日射の関係を計算して配置した垂直柱と水平ルーバーは、室内への直射日光の侵入を緩和し、空調負荷の低減に寄与するなど「デザインと機能の融合」を意識しています。

2. 当社初採用の「光ダクト」に加え、室内の人感センサー制御など環境設備を導入

当社のオフィスでは初採用となる「光ダクト」をはじめ、太陽光発電・室内照明の人感センサー制御・屋上緑化など、環境に配慮した設備・設計を導入しています。



事業所外観写真

